

剪定枝は資源です！ ～可燃ごみで出さないで～

環境課（美化センター内）
☎ (72) 4438

■剪定枝とは？

剪定枝とは木を切った際に発生する枝のことを指します。収集後は発電燃料や堆肥の原料として資源化されています。切り取った枝は剪定枝の収集日に出してください。

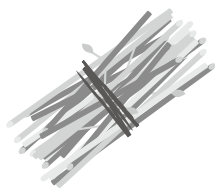
落葉や草、茎は…

木を切った枝は…



可燃ごみ

※茎等の長いものは30cm以下にしてください。



剪定枝

※葉は付いたままでも構いません。

【剪定枝の出し方】

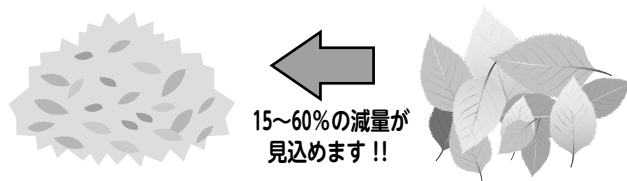
剪定枝は月に2回、収集日があります。出せる曜日は地区により異なるので、ごみ収集カレンダーで確認してください。

剪定枝を集積場所に出す際には、枝の太さを10cm以内、長さを50cm以内に切り揃えてひもで束ねてからお出してください。

■葉や草の出し方にひと工夫

生ごみと同様に葉や草も水分を多く含んでいます。水分が多いことによりごみ量の増加や焼却する際の燃焼効率低下につながります。

葉や草を出すときには、数日間乾燥させてから出してください。乾燥させることで水分が減るのでごみの減量化につながります。



町がきれいになりました！

5月28日（日）に、町民の皆さんや、多くの団体の方々の協力を得て、「町ぐるみ美化キャンペーン」を実施しました。

海岸、河川、公園、駅周辺やハイキングコースなどのごみが拾われ、町がとてもきれいになりました。ご協力ありがとうございました。

これからも、快適に過ごせる美しいまちづくりにご協力をお願いします。



美化キャンペーンの実施結果

| | | |
|-------|--------|-----------|
| | 参加人数 | 3,576 人 |
| ごみ収集量 | 可燃ごみ | 13,260 kg |
| | 燃えないごみ | 1,980 kg |
| | 合計 | 15,240 kg |

【コンポスターを活用しよう】

葉や草を減らすにはコンポスターという生ごみ処理容器を使用するという方法もあります。

コンポスターは落葉や草、生ごみを入れることで堆肥化させることができます。コンポスターから作られた堆肥は家庭菜園等にも使用することができ、ごみであったはずの生ごみや草、葉を有効活用することができます。



町では3種類の大きさのコンポスターのあっせん販売をしています。購入をご希望の方は美化センターに電話してください。

| 種類 | 大きさ (cm) | 値段 |
|-------|------------|--------|
| 190型 | 直径72×高さ71 | 1,500円 |
| 130型 | 直径60×高さ66 | 1,400円 |
| D-90型 | 縦、横45×高さ70 | 1,300円 |

▲コンポスター 一覧